

阪神高速事業アドバイザー会議 〔第9回〕

「2019年度の事業実施状況・トピックス」

2019年10月31日
阪神高速道路株式会社

目 次

1. ネットワーク整備の状況	3
2. 高速道路リニューアルプロジェクトの状況	6
3. お客さま満足向上施策の実施状況	12
4. 関連事業の実施状況	16
5. 災害対応と防災の取り組み	17
6. 働き方改革の推進	19
7. 次期中期経営計画の策定について	21

1. ネットワーク整備の状況

阪神高速道路ネットワーク図



【淀川左岸線延伸部】

トンネル構造・防災検討等を実施中。トンネルの構造・施工及び防災に関する技術的な検討を行う有識者委員会を開催。引き続き検討等を実施

【淀川左岸線】

海老江工区開削トンネル工事（大阪市より受託）を今月より現場着手。なお、共同事業者の大阪市において支障物移設、開削トンネル工事を実施中。

【大阪湾岸道路西伸部】

2018年12月に起工式が行われ、駒栄地区のトンネル工事に着手
長大橋は、有識者委員会において橋梁形式比較案を選定。引き続き検討等を実施

凡 例

	阪神高速供用区間
	建設区間
	建設区間（合併施行）
	計画区間

1. ネットワーク整備の状況

西船場ジャンクション（信濃橋渡り線）

全ての橋脚、桁架設を完了し、現在床版工事等を実施中。
 今後、供用に向けて、舗装工事や付属施設等を実施します。

✓ **2020年1月末頃、西船場ジャンクションが開通します！**
 あわせて、閉鎖中の信濃橋入口も開放します。



【西船場ジャンクション整備による効果】

- 信濃橋渡り線の開通により、環状線周回の必要がなくなるため移動時間の短縮が可能となります。
- また、周回する交通が減少する環状線南半分の区間において、混雑緩和が期待されます。



渡り線設置状況



1. ネットワーク整備の状況

大和川線

本線トンネルは完成
全線にわたり舗装工事や施設工事(防災設備・料金所等)を実施中

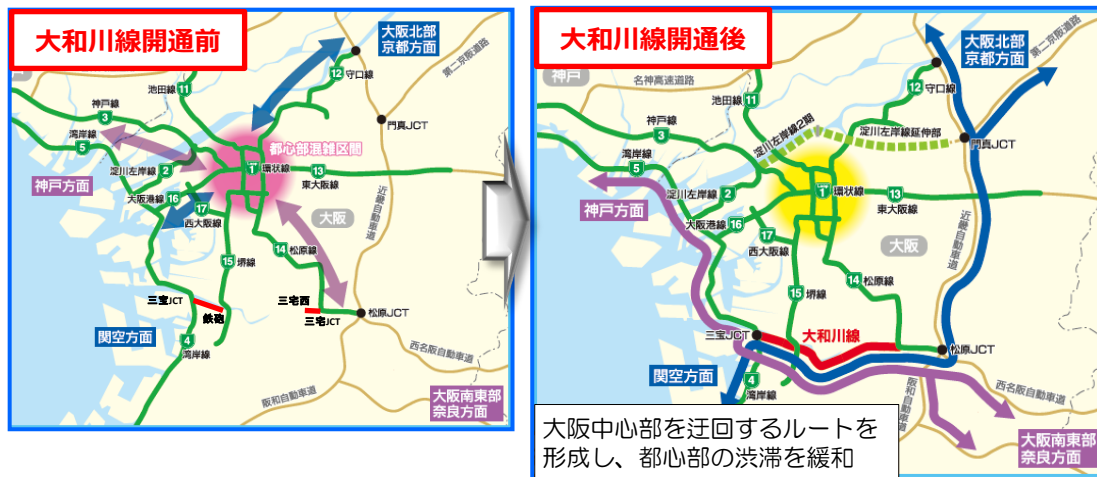


シールドトンネル部 施工状況
(コンクリート舗装完了部)

✓ 2019年度内に大和川線は全線開通します！

【大和川線の開通による効果】

○ 環状線を迂回するルートが形成され、大阪中心部の高速道路の渋滞緩和が期待されます。また、事故や災害等による通行止があった際に、代替道路の役割も果たします。



○ 物流拠点の集積する臨海部と内陸部のアクセスが向上し、時間短縮による物流効率化が期待されています。

○ 堺市と松原市を結ぶ東西の道路交通が大和川線に転換し渋滞の緩和や事故の減少が期待されます。

臨海部～内陸部間のアクセス向上による時間短縮効果



交通の流れを抜本的に改善し、大阪中心部の渋滞緩和が期待される「大阪都市再生環状道路」の一部を形成

2. 高速道路リニューアルプロジェクトの状況

大規模更新・大規模修繕事業

* 阪神高速道路を将来にわたって健全な状態に管理し、お客さまに安心してご利用頂けるよう、老朽化が進んだ構造物等の修繕事業等を進めるとともに、2015年度から新たに大規模更新・修繕に着手

区分	路線	対象箇所	延長	開通年	事業年度	
大規模更新	橋梁全体の架替	3号 神戸線	京橋付近	0.3km	S41	2021~2028
		14号 松原線	喜連瓜破付近	0.2km	S55	2020~2026
	橋梁の基礎取替	15号 湊町	湊町付近	(9基)	S47	2015~2029
		堺線	堺線			
	橋梁の桁・床版取替	3号 神戸線	湊川付近	0.4km	S43	
		11号 池田線	大豊橋付近	0.3km	S42	
		13号 東大阪線	法円坂付近	0.2km	S53	
	橋梁の床版取替	1号 環状線	湊町~本町	0.6km	S39~40	
		11号 池田線	福島~塚本	0.3km	S42	
		12号 守口線	南森町~長柄	0.5km	S43	
15号 堺線		芦原~住之江	1.7km	S45		
小計			5km	-	-	
大規模修繕	4号湾岸線、11号池田線ほか		57km	-	2015~2029	
合計			62km	-	-	



2. 高速道路リニューアルプロジェクトの状況

終日通行止によるリニューアル工事

日時：11/20 (水) 午前4時～11/30 (土) 午前6時

区間：4号湾岸線 (南港北～大浜)

※通行止め期間中は6号大和川線 (三宝JCT～鉄砲) も利用できません。

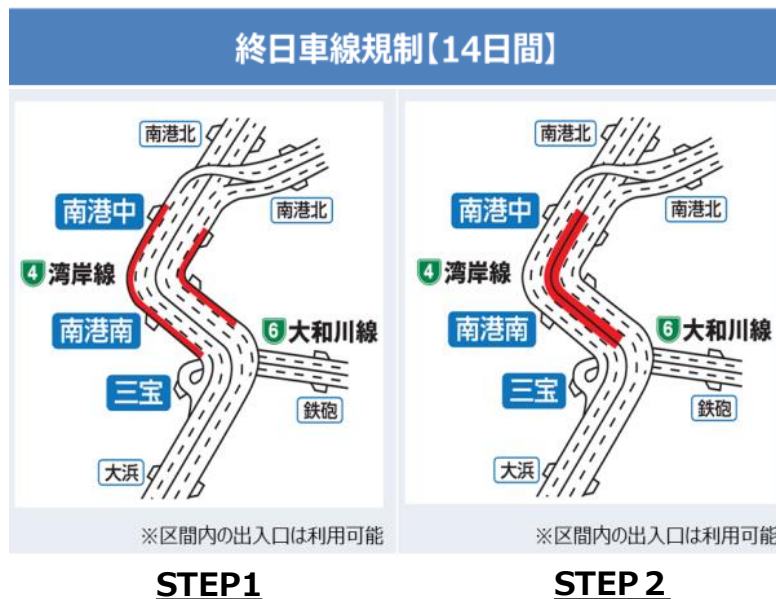
〔近年の大規模規制を伴うリニューアル工事の実績〕

年度	工事区間
2017	湾岸線 (尼崎末広～北港JCT) ※車線規制にて実施
2018	堺線 (全線)・西大阪線 (全線)
2019	3号神戸線 (湊川～京橋)

【実施箇所】



【規制内容】



未来につながるリニューアル工事

終日通行止

4号湾岸線 南港北↔大浜

11月20日(水) 午前4時～ 11月30日(土) 午前6時

終日

通行止め区間
⑤大和川線 ⑥三宝JCT～鉄砲も利用できません。

事前車線規制

4号湾岸線 南港北↔三宝

11月6日(水) 午前4時～ 11月20日(水) 午前4時

終日

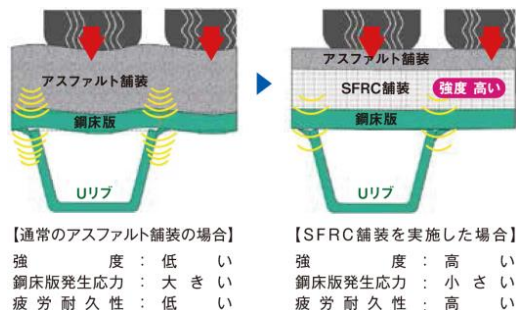
（4号湾岸線）建設費19877万（一部IC建設を要しICV2500）

周辺道路も含め、混雑が予想されます。お車のご利用を控えていただくなど、ご理解とご協力をお願いします。渋滞予想など詳しくはホームページをご覧ください。

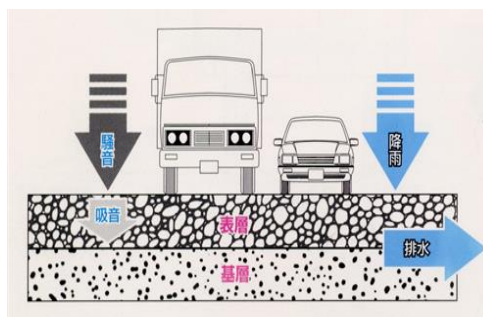
2. 高速道路リニューアルプロジェクトの状況

【4号湾岸線リニューアル工事の主な工事内容】

- ① **橋梁の耐久性を上げるSFRC舗装**：既存のアスファルト舗装を強度の高い鋼繊維補強コンクリート（SFRC）に置き換えることにより、鋼床版にかかる応力集中を軽減し、**疲労耐久性を向上させることにより鋼床版の長寿命化**を図る
- ② **安全性・走行性の向上のための舗装打替え**：打替え部分は**排水性舗装を施工し安全性・視認性の向上**を図るとともに、分合流部には**すべり止め舗装を施工し安全性の向上**を図る
- ③ **より見やすい案内標識の取替え**：超高輝度反射シートを採用した標識板に取替え、**夜間の視認性の向上**を図る
- ④ **速度回復誘導灯の設置**：4号湾岸線上り（大浜～三宝）に**渋滞の発生抑制や早期解消の効果が期待**できる速度回復誘導灯を設置する
- ⑤ **南港ジャンクションの区画線変更**：現状の交通状況を踏まえ車線構成を変更する（湾岸線：1車線→2車線、大阪港線：2車線→1車線）



通常のアスファルト舗装とSFRC舗装の比較



排水性舗装の効果



③ 超高輝度反射シートによる視認性向上



① SFRC舗装による耐久性向上



② 高性能舗装による安全性向上



④ 速度回復誘導灯による渋滞対策

2. 高速道路リニューアルプロジェクトの状況

【交通への影響】

う回車両により15号堺線、14号松原線、近畿道、阪和道、国道26号、大阪臨海線などで渋滞発生の見込み

【お客さまへの影響を最小限とするための取り組み】

工事区間をご利用のお客さまの**約6割が通過交通**で、かつ、**湾岸線のみご利用される場合が多い**ことから、次の施策を実施。

- ①環状線への交通集中を回避：17号西大阪線⇔2号淀川左岸線・5号湾岸線のう回乗り継ぎルートを設定
- ②利用時間帯変更を促す：工事区間の沿線住民・企業、大阪湾岸エリアの企業や空港、港湾、団体にリーフレット等を配布
- ③う回交通の分散を図る：う回の方岐付近に仮設の経路別所要時間表示板を設置



②大阪湾岸エリアにおける広報の充実

- 工事区間の企業や沿線住民 **(オレンジのエリア)** に**個別配布**
- 湾岸エリア **(水色エリア)** の企業や空港、港湾等の団体に対し、リーフレット等の広報物を**郵送配布**



③う回経路別所要時間表示



仮設経路別所要時間表示板 (非常駐車帯等に設置)



既設経路比較情報板

2. 高速道路リニューアルプロジェクトの状況

【工事広報】

○通行止め期間中は周辺道路の混雑が予想されており、お客さまにお車の利用の抑制やご利用時間帯の変更にご協力いただく必要があるため、様々な媒体によるきめ細やかな広報を実施。

- ① マスメディアを活用した情報提供 : ラジオCM、テレビCM、新聞広告、新聞折り込みチラシ
- ② インターネット広告を活用した情報提供 : Yahoo!プライムディスプレイ、YouTube動画、SNS 等
- ③ リニューアル工事専用Webサイトによる情報提供
- ④ twitter・Facebookなどによる情報提供 : 工事進捗状況や交通状況など、きめ細やかな情報を提供
- ⑤ リフレット・ポスターによる情報提供
- ⑥ 横断幕、看板、標識覆幕、仮設LED表示板の設置による情報提供
- ⑦ 道路情報板などを活用した情報提供
- ⑧ 案内専用ダイヤルなどの設置

終日通行止

- ④ 湾岸線 南港北⇄大浜 11月20日(水) ~ 11月30日(土)
- ⑥ 大和川線 三宮JCT⇄鉄砲 11月20日(水) ~ 11月30日(土)

事前車線規制

- ④ 湾岸線 南港北⇄三宮 11月6日(水) ~ 11月20日(水)

②インターネットバナー



⑥仮設LED表示板(標識車)

未来につながるリニューアル工事

終日通行止

④ 湾岸線 南港北⇄大浜 11月20日(水) ~ 11月30日(土)

事前車線規制

④ 湾岸線 南港北⇄三宮 11月6日(水) ~ 11月20日(水)

③工事専用Webサイト

阪神高速 リニューアル工事 検索

スマートフォン
タブレット
パソコン

<https://www.hanshin-exp.co.jp/renewal/wangan2019/>

Twitter Facebook

スマートフォン
タブレット
パソコン
ケータイ

はしれ 8405

<https://www.8405.jp>

※ご利用の機種によっては読み取れない場合がございます。

④SNS、自社アプリによる情報発信

11/20~30 ④ 湾岸線(南港北~大浜)・⑥ 大和川線(三宮~鉄砲)通行止

⑦道路情報板による情報発信

未来につながるリニューアル工事

終日通行止

④ 湾岸線 南港北⇄大浜 11月20日(水) ~ 11月30日(土)

事前車線規制

④ 湾岸線 南港北⇄三宮 11月6日(水) ~ 11月20日(水)

⑤ポスター

リニューアル工事に伴う道路交通情報などに関するお問い合わせは

0120-84-1620

11月30日(土)の工事終了日まで、ご利用いただけます。
~11月19日(火) [8:30~19:00]
ご利用時間 11月20日(水)~11月29日(金) [6:00~22:00]
11月30日(土) [6:00~19:00]

阪神高速
お客さまセンター TEL **06-6576-1484**
24時間受付(年中無休)

⑧案内専用ダイヤルの設置 **10**

2. 高速道路リニューアルプロジェクトの状況

■ 神戸線(湊川～京橋)リニューアル工事の交通影響

- 工事区間：阪神高速3号神戸線（湊川～京橋） 延長 6.3km
- 工期期間：2019年5月24日（金）午前4時～6月3日（月）午前4時
- 規制手法：終日通行止め（10昼夜間連続）
- 工事広報：①マスメディア、インターネット広告、SNS等の活用
②う回路への分岐手前に所要時間情報を提供する表示板の設置
③WEBによる所要時間実績情報の提供
- 交通影響：工事広報の充実により、**広域う回が促進され、交通影響は予測より小さい結果となった。**

【工事期間中の渋滞長】



3. お客様満足向上施策の実施状況

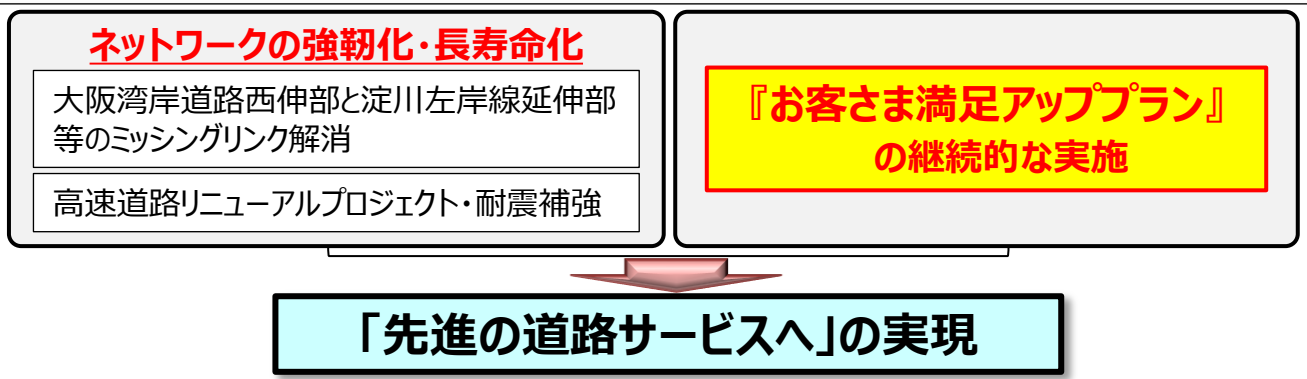
お客様満足アッププラン〔2019〕を策定・実施 (2017年度より毎年度策定・実施)

ネットワークの強靱化・長寿命化と合わせて、道路をご利用いただくお客様にもっと安全・安心・快適を実感し、ご満足いただくための様々な取り組みを盛り込んだ、『お客様満足アッププラン』を2017年度より毎年公表・実施

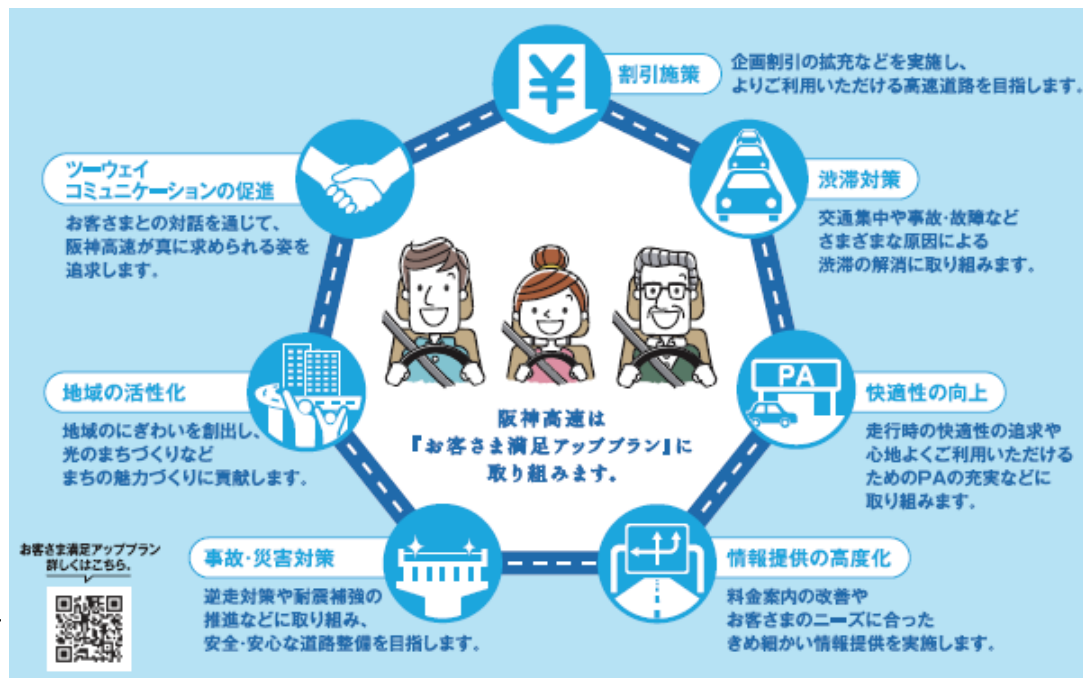
阪神高速
大阪湾岸道路株式会社

お客様満足アッププラン
〔2019〕

2019年4月
阪神高速道路株式会社



2019年4月23日
社長定例記者会見にて発表



**お客様満足アッププラン
7つの取り組み**

3. お客様満足向上施策の実施状況

〔乗り放題パス販売：7/6～12/15〕

📌 **27日間（10/6現在）で、
約3,600台/日（延べ約97,500台）のご利用**

〔交通管理隊にレッカー車配備：4/1〕



📌 **到着時間を平均13分短縮
事故・故障等の交通障害を早期解消**

〔連続分岐箇所のカラー表示導入〕



天保山出口と天保山JCTの連続分岐（6/17）



京橋出口と京橋PAの連続分岐（6/3）

3. お客様満足向上施策の実施状況

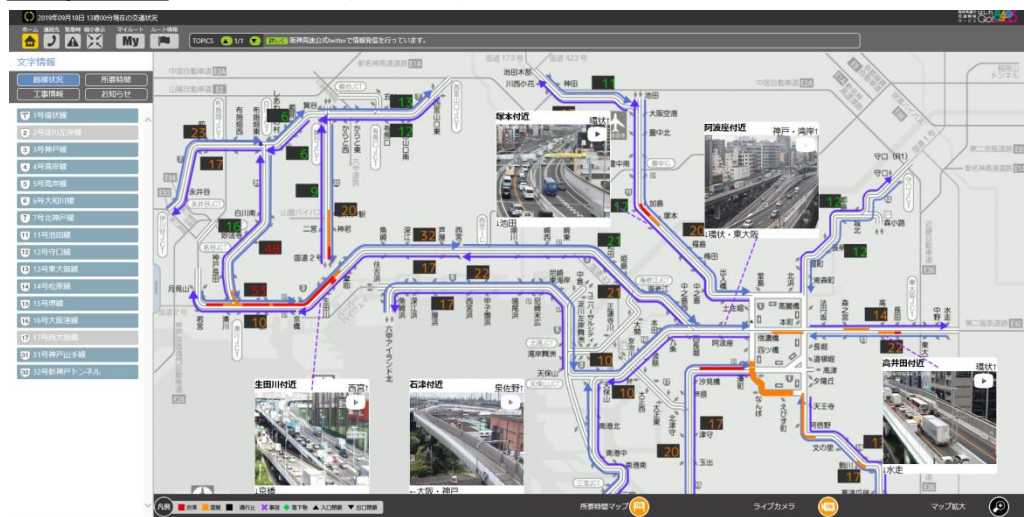
〔情報提供の充実〕



道路情報板の▲は「所要時間増加中」

所要時間増加傾向の表示箇所拡大

(3/16) 90箇所で開催中 フォロワー4,029(10/16現在)



阪神高速はしれGo!のPC版リリース (4/23)

ライブカメラ映像の表示を5箇所へ拡大

阪神高速 @hex_info フォローする

【リニューアル工事】
11/20(水)から11/30(土)まで、4号湾岸線（南港北～大浜）と6号大和川線（三宝JCT～鉄砲）で終日通行止を行います。
また、通行止に先立ち 11/6(水)から車線規制を伴う工事も実施します。
詳しくはコチラ hanshin-exp.co.jp/renewal/wangan

#阪神高速 #リニューアル工事 #終日通行止

終日通行止

4号湾岸線	南港北⇄大浜	11/20*	11/30±
6号大和川線	三宝JCT⇄鉄砲	11/20*	11/30±

事前車線規制

4号湾岸線	南港北⇄三宝	11/6*	11/20*
-------	--------	-------	--------

〔お客様センター24時間化：9/2〕



24時間、365日受付！

〔速度回復誘導灯の設置：4/20本格運用開始〕



3号神戸線東行（深江付近）に続き、13号東大阪線東行（森ノ宮付近）に設置

渋滞を2割削減

※ 2019年度は4号湾岸線（大浜付近）に設置予定

3. お客様満足向上施策の実施状況

〔パーキングエリアの充実〕

〔2019年3月19日オープン〕

🚗 約1,900台/日ご利用

〔2018年5月1日オープン〕



※ 新設PAの名称はすべて仮称
 ※ ご利用台数はすべて2019年7月実績

※ 「路外パーキングサービス」とは、ETCを利用して、高速道路の沿道にある対象施設を阪神高速のPAのようにご利用いただけるサービスです。

4. 関連事業の状況

<不動産賃貸事業>

2019年8月 泉大津PA11階にカプセルホテル「HOSTEL O2（ホステロツー）」がオープン



2018年12月 リラサーレ甲子園高潮町（1LDK4戸、2LDK5戸）
賃貸開始（グループ会社）



<その他事業>

2019年8月 高速道路事業と連携した
インフラツーリズム（港大橋登頂等）



5. 防災・減災の取り組み実施状況

多発する自然災害への対応力強化

平成30年に発生した自然災害（地震・台風）の経験を踏まえ、災害対応力を強化

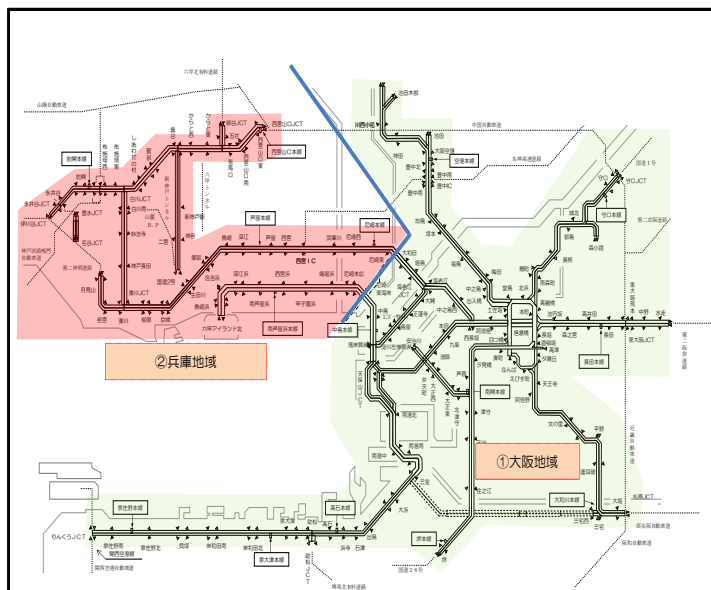
〔大阪北部地震〕

- ・地震発生時における通行禁止の地域区分の見直し
- ・通行止の早期解除に向けた安全確認（路下点検）の見直し

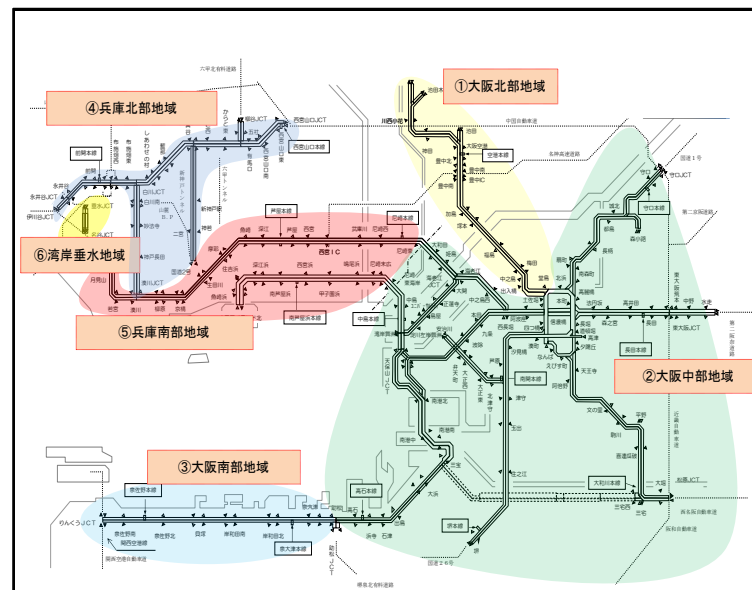
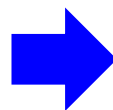
〔台風21号〕

- ・気象予測に基づき「高速道路の通行止め予測広報」や「通行止め規制」を実施

〔通行禁止の地域区分の細分化〕 震度5強以上の地震発生時に措置する通行禁止の地域区分



2区分
(大阪地域、神戸地域)

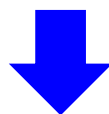


6区分
(大阪北部地域、大阪中部地域、大阪南部地域、
兵庫北部地域、兵庫南部地域、湾岸垂水地域)

5. 防災・減災の取り組み実施状況

〔通行止め解除に必要となる路下点検区間の見直し〕

震度 5 弱以上の区間



震度 6 弱以上の区間、
または震度 5 強以下であるが、路上点検で路面に異常が見つかった区間

〔気象予測に基づく通行止め予測広報や通行止めの実施〕

区分	広報内容等	台風10号 (2019年8月15日)	台風19号 (2019年10月12日)
事前広報【約2～3日前】	通行止めとなる可能性について広報を実施	8/9(金) 12時	10/9(水) 12時
予測広報【約24時間前】	通行止め予測路線（区間）に関する広報を開始	8/14(水) 18時	10/11(金) 12時
通行止め広報	通行止め実施状況の広報を実施	8/15(木) 18時	10/12(土) 8時
	通行止め規制の状況	湾岸線（泉佐野南～りんくう JCT）、湾岸線（兵庫県）	湾岸線（全線）、淀川左岸線等 5 路線

※それぞれ第一報のHP掲示日時を記載

6. 働き方改革の推進

2018年4月に「働き方改革推進室」を設置し、以下の取り組みを実施

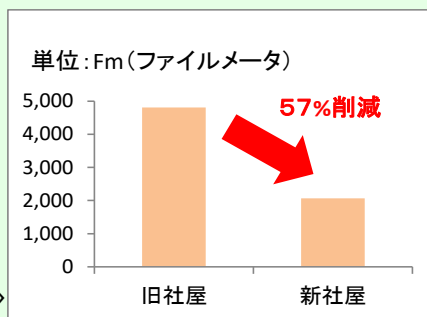
2018年度の主な取り組み

〔会議のあり方の改革〕

- ① 会議時間の短縮、事前説明の簡素化等について方針を策定
- ② 改革実現のため、業務効率化等を役員が宣言
- ③ 会議削減の第一歩として役員が出席する会議の頻度を減少
 - ※ 経営に関する情報等を共有する役員出席会議の頻度を月2回から月1回に半減

〔ペーパーレス化への取り組み〕

- ① 社屋移転を機に本社保管文書の**57%を削減**
- ② 紙による会議資料の配布を抑制しタブレットでの資料配布を推進



◎ 文書保管量の推移 ⇒

※ 1 Fm = 紙を約10,000枚積み上げたときの高さ

〔システム化による「手間」の排除〕

- ① Hi-TeLusの基幹システム構築（暫定機能で試行運用を開始）
- ② 会議室予約システムの導入により会議室資産を有効活用

〔工事等調達方法の多様化〕

- ① 「包括契約方式」の導入・・・同一区間内の同種工事を包括契約し、柔軟な契約手続や工期設定、配置技術者要件の緩和により、競争参加者の増加と確実な事業進捗を図る
- ② 「集約契約方式」導入・・・工事案件毎に実施していた競争参加申請/審査を一括し、一回の手続とすることにより、受発注者双方の手続きを軽減

2019年度以降の主な取り組み

「働き方を変えて新たな挑戦へ」 ～更なる深化と充実を～

2019年度阪神高速グループスローガン

■ 会議のあり方の改革

- ① 社内会議の削減・短時間化

■ ペーパーレス化への取り組み

- ① 更なる保管文書の削減
- ② 電子決裁の100%化

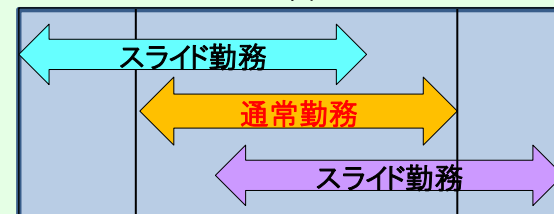
■ システム化による「手間」の排除

- ① Hi-TeLusの本格運用（次ページ参照）

■ 多様な働き方の実現

- ① スライドワークの実施
- ② サテライトオフィスの開設
- ③ 働き方改革関連法への対応
- ④ 在宅勤務の導入

スライドワークイメージ図

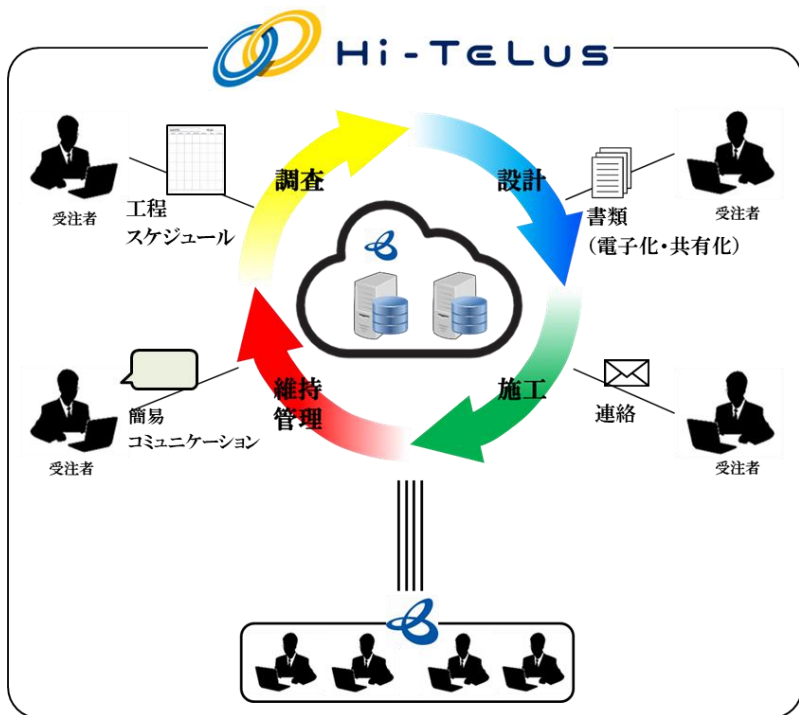


※ 所定労働時間は変更せずに勤務時間帯を変更

6. 働き方改革の推進

～業務執行方法の最適化～ 【Hi-TeLus】（阪神高速・工事情報等共有システム）

- 調査・設計・施工・維持管理の**全ての業務に『Hi-TeLus』を導入**
- 社内外を問わず、受発注者の全ての関係者が一体となり、**【情報共有】**と一堂に会した**【円滑なコミュニケーション】**を実現



業務効率化
コスト縮減

書類の電子化

- ✓ 紙の削減
- ✓ 円滑な情報共有
- ✓ 作成書類の削減、効率化
- ✓ 情報を簡易に利活用

情報共有の
高度化・効率化

クラウドストレージの導入

- ✓ 多種多様なデータを簡易に共有
- ✓ データによる高度かつ効率的な情報共有
[例：CIM(3次元モデル)]

質の高い・円滑な
コミュニケーション

コミュニケーションツールの導入

- ✓ スレッド形式によるコミュニケーションで、情報や書類を簡易に共有
- ✓ Web会議、Live立会による移動時間の削減、コミュニケーション手段の多様化・質の向上

- **受発注者双方の付带的業務を減らし生産性を向上**
- 生み出された当該環境・時間を、**質の高い技術検討・技術的議論に充当**
- **品質等をより向上させた阪神高速道路の整備及び維持管理を実現**



書類作成
事務作業

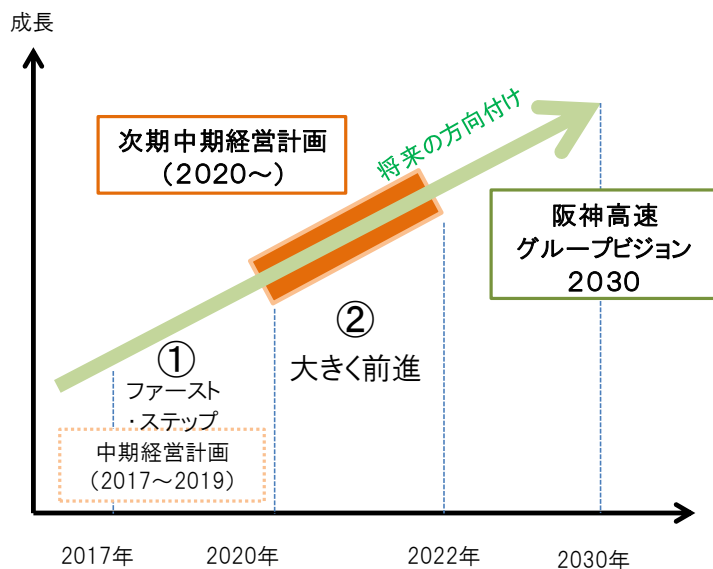
技術検討
技術的議論



7. 次期中期経営計画の策定について

策定方針

- ◆グループビジョン2030の実現に向けて、**計画期間においてどのような取り組みが必要か**という観点から検討
- ◆**大阪・関西万博開催（2025年）等**、ビジョン策定後の事業環境変化を踏まえて、具体的な計画を策定



【ビジョンに掲げる2030年のありたい姿】

1. 最高の安全と安心を提供する阪神高速
2. もっと便利で快適なドライブを実現する阪神高速
3. 世界水準の卓越した都市高速道路技術で発展する阪神高速
4. お客さまや社会に満足をお届けする多彩なビジネスを展開する阪神高速
5. 関西の発展に貢献し、地域・社会から愛され信頼される阪神高速
6. 経営基盤を確立し、グループ社員がやりがいを実感できる阪神高速

◆数値目標・時期目標

目標を明確化及び達成状況の確認・検証のため、できるだけ**具体的に数値目標（アウトカム指標）**や**時期目標を設定**

◆SDGs

SDGsとの中期経営計画の各施策との関連性を整理し、次期中期経営計画への中に位置づけ（グループとしてSDGsの達成に貢献することを明記）

計画期間

- ◆ **3年間（2020～2022）**